

# 現代国際学部 中期留学

プログラム区分	中期留学
主幹部署・問合せ先	現代国際学部
研修先国・都市名	アイルランド・ダブリン
研修先	ダブリンシティ大学
プログラム概要	<p>現代国際学部の中期留学は、語学研修とインターンシップが盛り込まれた3ヶ月間の留学プログラムです。英語を公用語とする国で語学を集中的に学びコミュニケーション能力の向上を図るとともに、インターンシップを通じ、現地の風土・文化に触れ、異文化理解を深めることを目的としています。留学先はEUの留学生が数多く集まるアイルランドのダブリンシティ大学です。</p> <p>研修開始後は語学学校で集中的に英語を学びます。多国籍なクラスの中で勉強し、また語学学校は大学内にあるため留学生だけでなく現地の学生さんとも交流しやすく、英語に触れる機会は授業内外にあります。研修の後半からは、午前には語学学校での授業、午後からはインターンシップを体験していただきます。おもな実習先はコンビニなどの小売店です。現地の人々と共に働き、現地の人々を相手に英語を使うため、緊張感ある場で働くこととなります。しかしそれをやり抜いた時、大きな達成感を味わうことができ、今後の生き方に大きなプラスの影響を与えると思います。</p> <p>中期留学は3ヶ月と短いですが、語学研修・ホームステイ・インターンシップが体験でき、短いからこそ集中的に学ぶことができるプログラムです。語学を学び、それを活かした経験がしたい！そう思っている学生さんはぜひ挑戦してください。</p>
日程	出発予定時期：2025年9月下旬 帰国予定時期：2025年12月中旬 期間：12週間
単位認定	最大16単位 ※ただし取得できる単位科目に限りあり
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-
語学研修の有無	有
引率者の有無	無
住形態	ホームステイ
その他	<p>【必要な語学力、学業成績】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・TOEFL470点以上、GPA2.0以上</li></ul> <p>【全額支援制度利用の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・TOEFLスコア2回の平均510点以上、・GPA2.0以上</li></ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・必要な語学力、学業成績プログラム概要等、上記内容から変更になる場合があります。</li></ul>

# 体験記

## 現代国際学部 中期留学に参加して

氏名：張山 幸愛 （2024 年度参加）

私は3ヶ月間、アイルランドのダブリンで中期留学をしました。語学力を向上させるとともに、異文化を体験し広い視野を持ちたいという思いから、この留学への参加を決めました。滞在中はホームステイをしながら語学学校に通い、2ヶ月目からはインターンシップにも挑戦しました。

語学学校では、さまざまな国から来たクラスメイトと共に英語を学びました。授業では自分の意見を発表する機会が多く、最初は間違いを恐れて発言ができませんでした。しかし、授業はとてもあたたかい雰囲気です。次第に積極的に発言できるようになりました。また、クラスには年齢も国籍も異なる生徒が集まるため、英語だけでなく異文化理解や新しい価値観も学ぶことができました。

インターンシップでは、学生寮の部屋を点検し、住人にトラブルの有無を聞き取り、必要に応じてマネージャーに報告する業務を担当しました。初めて「自分の英語に責任を持つ」という状況に直面し、特に訛りの強い英語に苦労しましたが、分からない時に正直に尋ねる大切さを学びました。この経験は、相手の話を正確に理解し、自分の言葉で伝える力を伸ばす非常に貴重な機会となりました。留学中には不安や困難も多くありましたが、ホストファミリーやクラスメイトに支えられ、それらを乗り越えたことで成長を実感しています。この経験を通じて得た英語力や挑戦力は、将来において大きな財産になると確信しています。中期留学に参加する際は、3か月間という限られた時間を効率的に使い、多くのことにチャレンジする精神を持つことで実りある時間を得ることができ、成長を実感することができると思います！

